

平成27年度 自己評価書

学校名

北海道札幌西高等学校定時制

1 本年度の重点目標

- 1 生徒の能力・適性に応じた「分かりやすい授業」を研究し、興味関心がわく学習指導を展開する。
- 2 生徒一人一人の個性を尊重し、その主体性を重んじるとともに、豊かな心を育む教育活動の充実に努める。
- 3 進路目標の実現に向けて、計画的な進路指導の充実を図る。

2 自己評価結果

評価項目	指標・結果等	達成状況	取組の適切さ	今後の改善の方策
学習指導	【指標】 生徒実態アンケート調査の設問「授業の内容をどの程度理解していますか」において、①「ほとんど全てがわかる」と②「7割くらいわかる」の合計が50%以上 【結果】 5月41.0%、11月52.1%	2.7	2.6	学習指導に関する研修及び授業評価等を取り入れ、①及び②の生徒層の満足度を上げるとともに、学校内外のあらゆる機会を活用して基礎学力の定着を図っていく。
	【指標】 生徒実態アンケート調査の設問「ふだんの1日の家庭学習時間はどれくらいですか。」において、①「まったくしない」が50%未満 【結果】 5月48.7%、11月52.1%	2.9	2.5	定期考査の有効活用や週末課題の改善・充実を図るとともに、キャリア教育の視点や将来の生活設計と結び付けた効果的な指導方法を検討する。
生徒指導	【指標】 生徒実態アンケート調査の「あなたはいじめはどんな理由があっても許されない事だと思いますか。」において、「そう思う。」の回答率が100% 【結果】 5月63.0%、11月64.0%	2.5	2.6	今後、生徒指導部通信や全校集会での指導を充実させるとともに、アンガーマネジメントに係る研修及び職員会議等での情報交換を密に行っていくこととする。
進路指導	【指標】 進路未決定者数をゼロとする。 【結果】 進路未決定者数がゼロとなった。	3.3	3.2	今年度、進路相談員や、担任・進路指導担当者が連携を深めて指導を行った結果、成果があったことから、次年度は低学年からの計画的な進路指導の充実を図るとともに、学年ごとの進路目標を設定し、効果的な指導方法を検討する。

【評価基準】

※ 4:十分である 3:ほぼ十分である 2:やや不十分である 1:不十分である

3 次年度以降の目標設定等に反映させる自己評価結果及びその改善方策事項

- 【学習指導】**
 ・今年度の指標を一部達成できなかったことから、次年度については、改めて「指標」を検討するとともに、具体的方策に係る指導体制を構築したい。
- 【生徒指導】**
 ・今年度の指標を達成できなかったことから、次年度については、改めて「指標」を検討するとともに、引き続き、いじめのない学習環境整備に取り組んでいく。
- 【進路指導】**
 ・今年度の指標は達成できたが、次年度についても重点目標とし、引き続き、キャリア教育の視点から、進路指導の充実を図っていく。